# 取扱説明書

## －目次－

安全に関して……3
１．機械仕様……4
２．操作方法……4
３．その他……4
ａ．カッターの掃除……4
ｂ．給油……4
ｃ．電気配線図……4
４．故障診断書……5
５．保証期間他……7
６．部品表……8
７．その他
①組　立　図…ＭＤ２１－１１５４－①　ＭＤ２１－１１５４－②
②電気配線図…ＭＨ３００－１０９２
③外　観　図…ＭＨ４００－２７１５

# ▲御注意▼

本取り扱い説明書（以下取説）の取り扱いに付いて下記の事項を守って下さい。

厳守事項

１．取説に記載の注意事項は必ず守って下さい。
それを怠りますと、機械の誤動作のみならず、重大な人身事故が発生する可能性が有ります。

２．取説の保管場所は、作業員の方がすぐに閲覧出来る場所として下さい。

３．保管には、十分に気を付けて、汚れや破損の無きようにして下さい。

４．本機械を移設又は転売を行う場合は、必ず取説を添付して下さい。

安全スイッチについて

本機には、安全スイッチが有ります。解除を行ったり、取り外しは絶対に行わないで下さい。重大な事故になります。

## 安全に関して

機械取扱上の注意事項

【安全上の注意事項】

本機を、安全に御使用していただくために、次の事項を厳守していただくようにお願い致します。守れなかった場合は**重大な人身事故**が発生する可能性が有ります。

| 表　示 | 定　義 |
| --- | --- |
| 警告 | これを守らないと死傷事故又は機械の故障につながります。 |
| 警告 | これを守らないと感電による死傷事故につながります。 |
| 切断危険 | カッターが有ります。切断、裂傷等の重大な事故が発生します。 |

| 危険箇所 | 危険内容 | 作業上の注意 |
| --- | --- | --- |
| カッター部 | カッターの刃先が鋭くとがっており、指先、手等の身体が触れると切れます。 | 1．カッターの交換<br>手袋をして手を保護して下さい。<br>2．テープの交換<br>手袋をして手を保護して下さい。<br>3．カッター、テープの交換時にはコンセントから電源を、抜いて下さい。 |
| 修理、点検調整 | 機械を運転状態で行うと、挟み込まれ、巻き込まれ、感電します。 | 1．コンセントから電源を抜いて下さい。<br>2．時計、指輪を外して下さい。<br>3．専門知識を有する人が、行って下さい。 |
| 電気装置 | 電気が通電しており端子、電装部品等に触れると感電します。 | 1．部品交換時は、必ず一次側電源を切ってから行って下さい。<br>2．濡れた手で操作しないで下さい。 |

# オートディスペンサー　取扱説明書
# （ＡＳ－２００）

## １．機械仕様

| 機械寸法 | (長さ)２１０×(幅)２６０×(高さ)２９０mm | |
|---|---|---|
| 電源 | ＡＣ単相・１００Ｖ　５０／６０Ｈｚ | |
| 消費電力 | ３０W | |
| 機械重量 | １０ｋｇ | |
| 使用テープ幅 | １０～２８mm | |
| テープカット長さ | １５～７５mm | １５～１００mm |
| カット精度 | ±０．５mm | ±０．７mm |
| テープ繰出し・カット能力 | ５８片／分（５０Ｈｚ）<br>７０片／分（６０Ｈｚ） | ４０片／分（５０Ｈｚ）<br>４８片／分（６０Ｈｚ） |

## ２．操作方法

テープを機械にセットする時は、必ず電源を“ＯＦＦ”にして下さい。
裂傷等の事故が発生します。

ａ．テープを機械にセットし、別紙図（MH４００－２７１５）を参照してテープを所定のロール間に通して下さい。

ｂ．電源スイッチを“ＯＮ”にしますと、電源ランプが点灯します。

ｃ．テープカット片が（Ａ）部に無ければ、モーターが回転し、所定の長さにテープを繰出し、自動的にカットします。

（注）テープ検出原理は、テープ検出片に１２Ｖの電圧を通し、テープを絶縁物的に利用してテープを取り出すと、電流が流れ、リレー、モーターを作動する原理となっています。
（機械始動時、又は途中で停止した場合は、スタートスイッチを押して下さい。）

ｄ．テープ長さの調整は、テープ長さ調整ツマミを回転して下さい。

（注）テープカット長さを、短い方向に調整する時は、テープが繰出されますので、カッター刃を開いて行って下さい。

## ３．その他

必ず電源を“ＯＦＦ”にして下さい。裂傷事故が、発生します。

**ａ．カッターの掃除**

カッターにテープの切り屑や糊が付着しますと、テープの立ち上りが悪くなりますので、時々掃除して下さい。

**ｂ．給油**

別紙図（MH４００－１７１５）に示してある給油穴（3 ヶ所）から１ヶ月に１度位、数滴給油（マシン油）して下さい。

**ｃ．電気配線図**

別紙MH３００－１０９２参照

## ４．故障診断書

（警告）

機械を調整する時は、必ず電源を“ＯＦＦ”にしコンセントからプラグを抜いて行って下さい。重大な事故が発生します。

| 区 分 | 症　状 | 原 因 ・ 理 由 | 診 断 と 処 理 |
|---|---|---|---|
| A | 電源を入れても動かない。 | ①電源<br>②電源コード不良<br>③電源スイッチ<br>④ヒューズの断線 | ・コンセントをテスター等にてチェック。<br>・取替えが必要。<br>・　〃<br>・　〃　（１～２Ａのガラス管ヒューズ) |
| B | スタートボタンを押すと動く。 | ①テープ検出バネの不良。<br>②同上のリード線の断線。 | ・検出バネの接点不良（バネのタワミ０．５～１．０mm）<br>・検出バネにテープ片が付着している。<br>・検出バネが変形して接触していない。<br>・圧着端子の取替え。 |
| C | 電源を入れると連続動作をし止まらない。 | ①テープがセットしていない。<br>②モーター停止用マイクロスイッチが棒に当たらない。<br>③マイクロスイッチ不良。<br>④テープの蛇行。<br>⑤テープに穴があく。 | ・テープをセットする。<br>・マイクロスイッチを少し上げ取り付けボルトを締付ける。<br>・取り替えが必要。<br>・テープ幅が狭い時（１０mm以下）は、特殊なテープ押え板が、必要。<br>・検出バネの頭をヤスリで丸くする。 |
| D | 運転途中でモーターが止まる。 | ①テープの巻戻しが重すぎる。<br>②電源電圧が低すぎる。 | ・特殊テープ等の時は、減速機を取り替えテープスピードを低くする必要がある。<br>・テープの糊が硬化している。<br>・一般的に９０Ｖ～１１０Ｖで良い。<br>・やや巻戻しが重いテープは、９５Ｖ～１１０Ｖ必要な時がある。(トランス、スライダックス) |
| E | テープが切れない。 | ①カッターの磨耗。<br>②刃圧の不足。<br>③刃が片方のみ当たる。(テープの片側のみ切れる) | ・研磨又は、取り替えが必要。<br>・刃圧用スプリングを強く張る。<br>・カッター取り付けボルトを緩く締付け空運転を４～５回してから、ボルトを強く締める。<br>(他）特殊な厚いテープは切れない時もある。 |

機械を調整する時は、必ず電源を“ＯＦＦ”にしコンセントからプラグを抜いて行って下さい。重要な事故が発生します。

| 区分 | 症　状 | 原　因　・　理　由 | 診　断　と　処　理 |
|---|---|---|---|
| F | テープカット時にテープ片が飛散るカッター音が大きく機械の振動が大きい。 | ①検出バネの圧接角度（セパレーター付きテープ等）<br>②刃圧の過圧着。 | ・検出バネを刃の方へ少し傾ける。<br>・特殊なテープ押え板と、取り替える必要がある。<br>・刃圧用スプリングを弱く張る。 |
| G | テープが検出バネの中央に出来ない。 | ①テープセンター合わせ不良。<br>②タケノコ状のテープ。<br>③テープ幅が狭い時。 | ・テープ幅に合わせ、テープリール軸の調整。<br>・テープが悪く、テープを交換。<br>・特殊なテープ押え板が必要。 |
| H | カッター刃にテープが付着して輪を作る。 | ①固定刃に糊が付着<br>②移動刃が大きく開かない。 | ・刃をシンナー等で掃除。<br>・カッターアーム及びカッターレバーのセットボルトの緩み。 |
| I | テープが繰出しロールに詰まる。 | ①テープ押え板の過圧着。<br>②同上のセンター合わせ不良。<br>③テープ押え板にテープが付着している。<br>④背面が滑りにくい。（ビニール、ゴム） | ・テープ押え板の圧着を弱くする。<br>・繰出しローラーの溝にテープ押え板のＶ形部を合わす。<br>・テープ押え板の掃除。<br>・テープ押え板にニトフロンテープを貼る。 |
| | テープ繰出しロールに巻き付く。 | ①テープ押え板の圧着不良。<br>②テープカット長さ調整　ツマミで短く調整した時。 | ・テープ押え板の圧着を強くする。<br>・短く調整する時は、カッターを開いて行う。 |
| J | テープ片が前カバーに付着する。 | ①テープカット長さが長い時。 | ・テープ片保持具を取り付ける。<br>（ビニールテープ等、８０ｍｍ以上でカットする時） |
| K | セパレーターが“たるむ” | ①振動により逆転する。 | ・セパレーター用ナットハンドルにてセパレーターを締付け、“たるみ”を取ってやる。 |

## ５．保証期間他

☆保証期間，消耗部品，故障時の御照会に関して☆

①保証期間

本機の保証期間は、製作者の責に属する事項に限定し、３ヶ月です。
この間に、材質・設計又は、製作上の不備に原因して故障が生じた場合は、無償にて修理又は、改造致します。
消耗品は、保証期間内でも有償です。

②保証期間経過後の故障、修理に関して

保証期間経過後の故障・修理に関しては、有償にて対応させて頂きます。

御請求費目

イ）基本料金
ロ）補修交換部品
ハ）交通費
ニ）宿泊費

③消耗部品、補修部品、故障時の御照会に関して

消耗部品・補修部品の御手配、及び機械に不具合・故障が生じました場合は、販売店又は、最寄の弊社営業所、又は、弊社へ御連絡下さい。

④本機は、国内仕様につき外国での使用には、責任が取れません。

取扱い販売店

| |
|---|
| |

## ６．部品表

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| １ | カバー（本体） | ３１ | ピン | ４０１ | ツマミ |
| ２ | 電気ボックス | ３２ | タッチアーム | ４０２ | チェーン |
| ３ | ベース | ３３ | 調整台 | ４０３ | カムフロアー |
| ４ | フレーム | ３４ | 調整ネジ | ４０４ | モーター |
| ５ | 取付具 | ３５ | ストッパー | ４０５ | 減速機 |
| ６ | メタル | ３６ | 補強板 | ４０６ | ゴム足 |
| ７ | カッターアーム | ３７ | テープ押え板 | ４０７ | ベアリング |
| ８ | スイッチ台 | ３８ | 検出接点片 | ４０８ | ロールピン |
| ９ | カッター軸 | ３９ | 接点ホルダー | ４０９ | ローラークラッチ |
| １０ | カッターレバー | ４０ | スプロケット | | |
| １１ | カラー | ４１ | カラー | | |
| １２ | カムブラケット | ４２ | リール軸 | ５０１ | リレー |
| １３ | カッターカム | ４３ | リールスタンド | ５０２ | トランス |
| １４ | 繰出しカム | | | ５０３ | パイロットランプ |
| １５ | 繰出しメタル | | | ５０４ | ヒューズホルダー |
| １６ | 繰出しロール | １０１ | 絶縁ピース　移動刃 | ５０５ | ヒューズ |
| １７ | 引出しロール | １０２ | 絶縁ピース　固定刃 | ５０６ | コード |
| １８ | 繰出しギヤー | １０３ | リール | ５０７ | 電源スイッチ |
| １９ | 引出しギヤー | １０４ | 圧着ロール | ５０８ | スタートスイッチ |
| ２０ | 駆動軸 | １０５ | 銘板（長短） | ５０９ | 銘板（ＯＮ－ＯＦＦ） |
| ２１ | 駆動ギヤー | １０６ | 安全カバー | ５１０ | ゴムブッシュ |
| ２２ | カラー | | | ５１１ | ブレーキパック |
| ２３ | 駆動スプロケット | ２０１ | 固定刃 | ５１２ | ペパーコンデンサー |
| ２４ | カラー | ２０２ | 移動刃 | ５１３ | ステッカー |
| ２５ | 固定ボス | | | ５１４ | マイクロスイッチ |
| ２６ | ブラケット板 | | | ５１５ | 端子 |
| ２７ | ピン | ３０１ | 長さロックバネ | ５１６ | 端子カバー |
| ２８ | ピン | ３０２ | 逆転バネ | ５１７ | 安全スイッチ |
| ２９ | ピン | ３０３ | 貼付用バネ | | |
| ３０ | 繰出しアーム | ３０４ | カッタースプリング | | |
| | | ３０５ | 検出バネ | | |
| | | ３０６ | リールバネ | | |